

# 北杜市図書館イベントカレンダー

4月

25日(土) 春のおはなし広場(金田一)



5月

10日(日) ぬいぐるみのお泊まり会 &春のおはなし会(すたま)

13日(水) 湧水講座…座学(金田一)

21日(木) 湧水講座…散策(金田一)  
雨天延期あり

22日(金) 世界の音楽とおはなし会(明野)



6月

6月上旬 声の文学全集 第73巻  
(ながさか)

5日(金)・12日(金)・16日(火)  
みんなで楽しむ俳句教室 (たかね)

6日(土)・27日(土) 現代短歌講座  
…連続2回講座(すたま)

8日(月) BOOKCAFE(明野)



※予定が変更になる場合もあります。詳細は各図書館へお問い合わせください。



## やまねちゃんのたび in むかわ

こんにちは！  
今日はむかわ図書館に  
やってきたよ♪



ここは絵本コーナー。  
じゅうたんスペースでは、  
くつろいで絵本を  
楽しめるよ。

甲斐駒センターせせらぎの施設の中に、  
図書館、児童館、子育て支援たんぽ  
ルーム、ホールなどがあるんだよ。



恒例！秋のハロウィンフェスティバル！地域の交流の場にもなっているんだって。  
ぼくも仮装コンテストに参加したんだ。今年も楽しみだな♪



子どもの学習スペ  
ースもあるよ♪



アットホームな雰囲気のむかわ図書館。特徴は、「桜」と「お米」の関連本を多く集めていること。4月の  
館内は桜づくしで、本でお花見ができるんだって。今度はライブラリーはくしゅうへ行くよ。お楽しみに！

### 編集後記

今号のメイン特集は、本の紹介です。図書館職員よりすぐりの本をぜひお読みください。また令和2年度も、利用者の皆さんに喜んで  
いただけるような催しをたくさん開きますので、ぜひお気軽に図書館へ足をお運びください。（一）

北杜市図書館総合情報誌

# やまね便り



71号

特集 北杜市図書館職員が  
読んだ！泣いた！感動した！  
おすすめ鉄板本！



おはなしのへやめぐり(明野)



農の学校(すたま)



クリスマスおはなし会  
(たかね)



新春お茶会(金田一)

## 北杜市図書館 イベントの様子



ワイン講座(小淵沢)



大人塾 自分らしく生きる為に(はくしゅう)  
～アドバンス・ケア・プランニングについて～



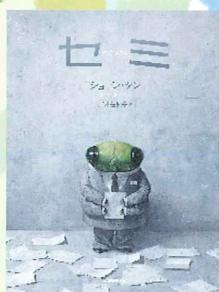
初笑いおはなし会  
(ながさか)



こども図書館まつり

北杜市図書館イベントカレンダー  
やまねちゃんのたび in むかわ

# 令和元年度！ 北杜市図書館職員が 読んだ！泣いた！感動した！ あすすめ雑誌本！お願いだからこれ読んで！ すべしゃる



## せみ最強～！

2011年、驚異のグラフィックノベル『アライバル』で世界を席巻した、ショーン・タンの最新作『セミ』。

ページ数も少なく、言葉もシンプルで淡々と進んでいくストーリーなのに！ 読後の衝撃といったら！ いつまでたっても戦争やめられない…お互いにヘイト吐きまくり続ける…自分の住むとこぶっ壊すのをやめらないそんな人間のもうへバカバカ！！なところをこんなにもあっさりと[セミ]を使って表現してしまうなんて…

『セミ』  
ショーン・タン/著 岸本佐知子/訳  
河出書房新社



## くう、沁みるぅ！

「居場所なんて、どこかに無理やり見つけるものじゃないのよ。自分の足でしっかりと立っていれば、それが自ずとあなたの居場所になるの。要するに、あなたがどこに立ちたいかよ」オカマではなくド派手な衣装とメイク「ドラッグクイーン」のシャールが営む夜食カフェ「マカン・マラン」。深い悩みを抱えカフェを訪れる人に、毎度、前を向いて歩けるようなシャールのお言葉。

読者の胸にも沁み渡ります。全4巻のシリーズですが、読み終わった私はすでに「マカン・マラン」ロスです。

『マカン・マラン』  
古内一絵/著 中央公論新社

農林水産大臣から何度も表彰をうける腕前。上村さんのところでは、養豚だけではなく、養鶏も乳牛もいる。犬もいれば猿もいる。一見するとただの動物好きのおっちゃんのようにも見えなくもない。しかし、その飼育方法は独特で考え抜かれた飼料の配合と豚にストレスを与えることなく育てることで、美しく美味しい豚に育つのだ。

子豚と一緒に寝たり、抱っこしたりと子どものように愛情を注いでいる上村夫婦を見ていると、なんとも幸せな気持ちになるのである。

[ブタとおっちゃん]  
山地としてる/著 フォイル

## 生き物を屠るとは…

養豚業を営む"おっちゃん"こと上村さん。香川県丸亀市で農林水産大臣から何度も表彰をうける腕前。上村さんのところでは、養豚だけではなく、養鶏も乳牛もいる。犬もいれば猿もいる。一見するとただの動物好きのおっちゃんのようにも見えなくもない。しかし、その飼育方法は独特で考え抜かれた飼料の配合と豚にストレスを与えることなく育てることで、美しく美味しい豚に育つのだ。

子豚と一緒に寝たり、抱っこしたりと子どものように愛情を注いでいる上村夫婦を見ていると、なんとも幸せな気持ちになるのである。

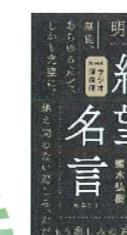


## いいことない日は、ないんだよ！

なんでもないふつうの一日が愛おしくなってくる。「きょうはいいことがなにもなかった」と思ったときに、ぜひこの絵本を開いてみてください。

なんでもないささやかな一日が大切に思えてくる一冊です。

『きょうはそらにまるいつき』  
荒井良二/著 偕成社



## 絶望の底にいる私へ

失恋した時には失恋ソングが聴きたくなるように、つらい時には前向きな励ましの言葉よりも、寄り添ってくれる言葉がほしい時がある。

そんな言葉を文豪たちの著作から拾い集めたラジオ番組の書籍化。それらの「絶望名言」を紹介するのは頭木弘樹。自身が病床で救いと感じたのは絶望の言葉だったという。カフカ：「明けない夜もある」のほかゲーテ、ドストエフスキイ、シェイクスピア、太宰、芥川の名言を所収。落ち込んでいるあなたにも、モヤモヤした気持ちのあなたにも、寄り添う言葉がきっとある！

(頭木氏監修の「漫画で読む絶望名入カフカの人生論」もおススメ)

『絶望名言』  
頭木弘樹/著 飛鳥新社



## 誰よ！誰なの？

最近日本が良くなっている実感がなく、なんとなく鬱々とした毎日を過ごす中、久しぶりに強く「そうだよねー！」と頷きながら読んだ本です。著者の新井紀子さんは『AI vs. 教科書が読めない子どもたち』を書いた方です。一方のぐっちーさんこと山口正洋さんは起業家、経済評論家、ブロガーとして活躍していました。

その2人が「誰が、何が、私たちの国を滅ぼすのか？」について話し合ったことをまとめたものです。うん、うん、頷きながら読み進めるうちに、「うん？ その目は私にも向けられている？！」と感じさせられました。若者から大人まですべての人に読んでいただきたい本です。

『日本を殺すのは、誰よ！』  
新井紀子・ぐっちーさん/著 東方出版



## Back to '80s

漫画少女だった人、炎見！ なかよし・りぼん・ちゃお・マーガレットなどなど、懐かしの人気漫画雑誌のふろくを紹介した本です。憧れの漫画家の先生の絵が施された紙バッグやレターセットなどのふろくは、まさに「お宝」でした。

発売日が待ちきれなかったあの時。主人公に感情移入したあの頃。そんな少女だった頃にタイムスリップできる一冊です。

『'80s 少女漫画ふろくコレクション』  
ゆかしなもん/著 グラフィック社



## ロボットはカワイイ？

家事用アンドロイドが裕福な家庭にはあたりまえにいる近未来のお話。ある日、仕事にもつかず、妻にも愛想をつかされたダンの家に、かなり旧式なロボット、ダンクが現れた。しゃべる家電が大嫌いな私ですが、こんな愛らしいロボットなら居て欲しいかも。とにかくカワイイ？これを読んでみんなが幸せな気持ちになれたら、いじめも虐待も、ヘイトも戦争も、きっとなくなる！！

第2弾、第3弾もあるよ。

『ロボット・イン・ザ・ガーデン』  
デボラ・インストール/著 松原葉子/訳  
小学館



## ほっこり気分！

団地、公園、ビジネス街を巡回する移動図書館のおはなし。60代の新人運転手テルさんと、図書館司書ウメちゃんが巡回先で様々な人や謎に出会う。図書館と人・本と人・人と人をつなぐ、暖かくほっこりする物語。「子供のとき何度も読み返した本」「影響を受けた本」「何となく好きだったあの本」をもう一度読んでみようかな、探してみようかな、という気持ちになるかも。

『本バスめぐりん。』  
大崎梢/著 東京創元社